

履修証明プログラム

プログラム名	包括的子育て支援プログラム
開講目的	乳幼児期の子どもの発達の問題について包括的に学ぶ機会を提供し、多様な保育ニーズに合わせた質の高い保育・教育を実践できる人材の育成を目的とする。
総時間数(実時間)	67.5時間(22.5時間×3科目)
履修資格	高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
定員	5名程度
開講日	令和6年度前期及び後期
対象とする職業分野	保育士・幼稚園教諭、子育て支援員、企業主導型保育園の経営者等
プログラムの概要	
<p>包括的な子育て家庭支援体制の構築が急がれる現代社会では、多様な保育ニーズに合わせた保育・教育の提供が求められている。今後は、保育や教育の知識を持ち、それを実践できることに加え、他の機関やサービスと連携する力を持った人材が必要とされることが予想される。</p> <p>乳幼児の発達や心理、特別なニーズへの知識を深めるとともに、社会全体で子育てを支える仕組みについて学ぶことで、包括的な支援のあり方や、これからのニーズに応える力を育成する。</p>	
授業の方法	
<p>令和6年度前期</p> <p>保育の心理学(前期:講義2単位・週1コマ) 今林俊一</p> <p>障がい児保育(前期:演習1単位・週1コマ) 中島賢太郎</p> <p>令和6年度後期</p> <p>子育て支援(後期:演習1単位・週1コマ) 本屋梨紗</p>	
単位授与の目安	開講する各科目のシラバスに表記されている試験において、6割以上の成績を収めた者に単位を授与する。
修了要件	本プログラムで開講する全科目の単位を取得した場合、修了とする。
実施責任者(学科・専攻)	中島賢太郎(生活学科こども学専攻)